

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は、変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

<エントリーシート> ※事務局記入欄 No. : D - 114	部門 校内研修プログラム開発・実践部門 (平成30年第1回次世代リーダー養成研修)	学校名・氏名 熊本県菊池市立隈府小学校 徳淵香織
	活動名 勉強会でスキルアップ主タイトル(12文字以内) ー若手の指導力向上を目指してー副タイトル(16文字以内)	

課題の設定： ※活動を行う前に、課題や目標をどのように設定しましたか？視点などを含めて記載してください。
 本校でも「働き方改革」が進められ業務の効率化が求められるようになった。退勤時間を早めるために、次の日の授業の準備、教材研究や学級経営等も児童の下校後に効率的に進めることが求められている。そのような中で、若手教師が相談し合ってよりよい指導を考えたり、担当以外の業務について協力したりする機会が減っている。
 そこで若手教師が集まって学んだり、情報交換したりする場を設定し個々の力量を高めることを目指す。また個人の取組では難しいことも、チームとなって子どものために取り組み、児童のためにともに学ぶ教師集団を作る。

方針・計画： ※課題を解決するために仮説を立てて、活動内容を組み立てたのか、記載してください。
目標 ●若手教師の指導力を向上する →若手同士で相談できるチームになる
 相談・協力し子どもたちのために活動する

↑

計画①若手教師の勉強会（先輩教師から学ぶ）
 ②若手教師で教材教具を開発する（若手教師で力を合わせる）
 ③授業研究会・授業参観（研究授業に向けて指導案検討など）
 ④若手教師の授業力向上を目指した校内研修

活動内容： ※方針・計画に基づいてどのような活動を行ったか、また、複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください
 1、若手教師の勉強会を行い、授業力や指導力の向上を目指す。
 2、若手教師でアイデアを出し合い、教材教具の開発を行う
 3、授業研究会、授業参観
 4、若手教師の授業力向上を目指した校内研修

活動の成果： ※課題や目標に対し、どんな影響、変化あったか、職員や参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。
 ○実技教科の研修を行ったことで、すぐに授業に活用することができた。
 ○計画した月に一回の研修の他にも、研究授業などの前に声をかけあって集まり、指導案や指導法などを検討することが増えてきている。
 ○先生方へのアンケートより
 ・技能教科の指導については知らないことばかりでとても助かりました。すぐに実践できることもあり、すぐに活用させていただきます。
 ・長年の経験をした先生の話や話を直接聞くことができたことはとても貴重でした。
 ・若手教師で今後どのように継続していくかが課題だと思います。

アピールポイント（アイデアや工夫）： ※3～5つ程度の箇条書きしてください
 ○若手教師が自主的に作る学びの場と、先輩教師から学ぶ場の両方の場を設け、幅広く学ぶ機会をつくったこと。
 ○随時、必要な研修を取り入れたり、声をかけて集まったりするようになったため、若手教師が共に学ぶ意識が高まったこと。
 ○若手・中堅・主任・管理職の先生方など幅広い年代の先生が参加できたこと。

1、若手教師の勉強会
 勉強会では先輩教師が持っている経験や技能を学ぶことを目的に計画を立てた。月に一回のペースで開いた。

【勉強会】		
日付	内容	講師
10/23(火)	音楽の授業づくりについて(音楽室)	杉本先生
11/6(火)	体育の技能を身に付けさせる指導法	片峯先生
12/11(火)	論文準備演習	教頭先生
1/15(火)	通知表、所見の書き方	湊上先生
2/12(火)	学級経営について	中島先生
3/12(火)	次世代を担う先生方へ	校長先生

時間：18:00～19:00
 場所：6年2組教室（場所が変わるときはお知らせします。）

専門性の高い先生を講師に迎えて、実技演習や指導方法等、具体的に学んだ。



【音楽実技研修】

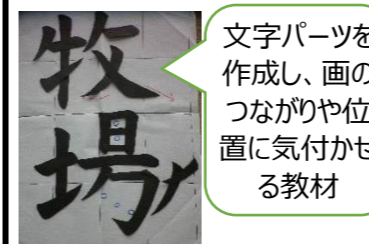


【体育実技研修】



【所見の書き方】

2、若手教師で教材教具を開発する
 若手教師の知識や技能を仲間の中で広げたり、本校児童のためにできることを協力して行った。



【書写教材づくり】



【ICT活用研修】



【なわとびジャンプ台作成】

3、授業研究会・授業参観

○若手教師の授業力向上授業や校内研究授業では、指導案検討や教材研究を行った。
 ○教師同士で授業を見合ったり、クラスの子どもに授業を見せたりしてよりよい授業を目指した。

4、若手教師の授業力向上を目指した校内研修

本校の校内研修では国語科を中心として研究を行っている。若手教師も含め、全ての教職員が文学的文章と説明的文章について、正確に理解して教材分析が行えるように研修を行った。
 文学的文章、説明的文章それぞれの教材を用いて、演習を取り入れて研修を行った。ペアやグループで話し合いながら教材を分析していったことで基礎的な知識を全員が共有することができた。それをもとに全員参加の校内研修を目指すことができた。

